

第36回全国クラブハンドボール選手権大会中地区大会 大会実施要項

- 1 主催 (公財)日本ハンドボール協会 全日本社会人ハンドボール連盟
- 2 主管 兵庫県ハンドボール協会 兵庫県社会人ハンドボール連盟
- 3 後援 近畿ハンドボール協会 (株)モルテン
- 4 期日 平成28年 7月9日(土), 10日(日) *諸会議7月8日(金)
- 5 会場 加古川市立総合体育館
〒675-0047 加古川市西神吉町 1010 番地 TEL: 079-433-2662 FAX: 079-434-2322
高砂市総合体育館
〒676-0807 兵庫県高砂市米田町 526 番地 TEL: 079-432-9090 FAX: 079-432-9060
- 6 種別 男子の部・女子の部
- 7 競技規則 平成28年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による
- 8 競技方法 男女ともトーナメント方式
同点の場合は、準決勝までは延長を行わず、7mT.C。
決勝は、第1延長を行い、更に同点の場合は、7mT.C。
- 9 競技時間 男女とも 25分 - 10分 - 25分とする
- 10 使用球 (公財)日本ハンドボール協会公認球を使用する。
- 11 参加資格 参加資格は、次の項目をすべて満たすものとする。
平成28年度(公財)日本ハンドボール協会「一般A」登録された チーム及び個人。
ジャパンオーブハンドボールトーナメント本大会に出場するチーム及び個人は参加できない。
日本ハンドボールリーグ(「一般L」登録)・全日本学生連盟・全国高体連ハンドボール専門部に登録されたチーム及び個人は参加できない。
中学生以下の参加は認めない。
- 12 登録人数 大会エントリーは、役員6名以内、選手16名以内とする。
ゲームエントリーは、役員4名以内、選手16名以内とする。
- 13 参加チーム 男女とも各府県代表15チーム+開催府県1チームの合計16チーム
- 14 表彰 第1位~第3位までを表彰する。
優勝チームには、男女とも(公財)日本ハンドボール協会会長杯を授与する。
- 15 申込方法 *(公財)日本ハンドボール協会 Web 登録システムの大会参加申込による。
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
(公財)日本ハンドボール協会 TEL 03-3481-2361 FAX 03-3481-2367
<https://handballer.jp/>
選手変更のあるチームは、選手変更届け用紙に必要事項を記入し、代表者会議前までに本部まで提出すること。なお、選手変更に関する証明書の提出は求めない。
参加申込書の番号と試合時のユニフォームの番号は同一とする。
申込期限 平成28年6月17日(金)23:59までにWeb申込を完了すること。
- 16 参加料 1チーム 30,000円
【振込口座】 みなと銀行 姫路支店 普通 1817923
兵庫県ハンドボール社会人連盟 代表者 松本茂宏
- 17 組合抽選 平成28年6月23日(木) 日本ハンドボール協会と主管協会で行う。
- 18 諸会議 加古川市立総合体育館 会議室で行う。
TD会議 平成28年7月8日(金)17:30~
審判会議 平成28年7月8日(金)18:00~
代表者会議 平成28年7月8日(金)18:30~
開会式 平成28年7月8日(金)代表者会議と兼ねて行う。
閉会式 平成28年7月10日(日)全試合終了後試合会場で行う。

- 19 連絡先 兵庫県ハンドボール社会人連盟 担当：山名・高祖
〒651-0143 神戸市須磨区菅の台4-3-2 神戸市立菅の台小学校 高祖加奈子宛
TEL 090-8365-3165 (山名携帯) FAX 078-791-0234 (高祖勤務先)
E-mail : game-info@hyogohandball-mosl2013.com
電話はすぐには対応ができないこともありますので、ご了承ください。

20 その他

- 1) 選手及び役員は、平成28年度登録証を持参すること。登録証を所持していない場合は、試合に参加・出場できない。
- 2) 体育館では、両面テープのみ使用を認める。松ヤニ、松ヤニスプレーの使用を禁止する。また、練習で使用するボールも松ヤニのついているものは使用を禁止する。
- 3) 二足制を厳守すること。(違反者については出場を停止する)
- 4) 試合数を各チーム最低2試合確保するため、10日に交流戦を行う。
試合時間は20分 - 10分 - 20分 *同点の場合は引き分けとする。
- 5) 各チームの代表者は、競技に使用する全種類のユニフォームを持参のうえ、代表者会議に出席すること。ユニフォームが規定のものかを確認し、1回戦の対戦チーム同士で調整を行う。
- 6) ユニフォームはコートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意すること。なお、短パンの下にサイクリングパンツ及びユニフォームの下にアンダーシャツ等を着用する場合は、短パンとサイクリングパンツ、ユニフォームとアンダーシャツを同色にしなければならない。
- 7) チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。
- 8) 大会参加チームの役員・選手は、必ず大会前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。なお各チームの選手は、各自スポーツ傷害等の保険に加入のうえ参加すること。
- 9) 競技中に生じた疾病・傷害等については、主催者で応急処置の対応を行うが、その後の責任は一切負わないものとする。
- 10) 開会式には、各チーム代表者2名で必ず参加すること。また、開会式の品位を損なわない服装で参加すること。なお、部旗・所属都道府県協会旗を持参する必要はない。
- 11) 大会期間中に撮影された写真等は、報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがあります。
- 12) 本大会での選手等の宿泊斡旋・計画輸送は、一切行わないので、各チームにて宿泊・移動手段の確保をお願いします。
- 13) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピングコントロール対象大会である。
- 14) 本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- 15) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を日本ハンドボール協会へ別途提出している者のみエントリーできる。
- 16) 本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 17) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

備考【出場辞退についての注意】

各府県に割り当てられているチーム数は、各府県1チーム+開催地1チームとなっている。出場辞退の出た各府県協会は、参加料を補填しなければならない。ただし、各府県にA登録のチームが1チームしかなく、そのチームがジャパンオープントーナメント本戦に出場する場合は免除する。

また、開催地枠のチームが出せない場合は、当該ブロック協会の他府県に代替出場してもらってもよい。